

平成27年度 岸和田市指定管理者モニタリングチェックシート

1. 基本情報

産業・観光施設(産業会館・だんじり会館・まちづくりの館・岸和田城・二の丸広場観光交流センター)

施設名	岸和田市二の丸広場観光交流センター
所在地	岸和田市岸城町7番22号
指定管理者名	株式会社 本家さぬきや
公募/非公募の別	公募
指定管理期間	平成24年4月1日～34年3月31日
指定管理料	なし
施設所管課名	産業振興部観光課

2. 事業報告書の概要

管理業務の実施状況	<p>利用者の安心・安全を最優先し、第三者機関による客観的な安全点検を実施し、施設の維持管理の向上を図っている。</p> <p>また、本社に危機管理対策室を設置し、緊急時には発生内容に応じて、専属担当者もしくは外部契約企業による即日対応が可能な体制を整えている。</p>
運営業務の実施状況	<p>交流・休憩スペース等を有効活用することで、誰もが気軽に立ち寄れる館の構築に取り組んでいる。観光パンフレットや文化財リーフレット等を配架することで、歴史・文化・観光等の情報を発信している。また、地元食材を季節ごとに採り入れたメニューの創作や「岸和田ブランド」をはじめとする物産を展示・販売するなど、地元特産品のPRを行っている。</p> <p>誘客促進のため、ピアノやジャズの演奏会を定期的の実施したり、直営ホテルと連携したインバウンド観光客の誘致や岸和田城ウエディングとタイアップすることで集客に努めている。市が実施するイベント時にも連携するなど、施設の認知度向上に取り組んでいる。</p>
施設の利用状況	<p>利用者数推移(3カ年度分記入してください。)</p> <p>H25 飲食利用者: 26,388人 物販レジ数: 987人 演奏会利用者: 3,162人 プライダル利用者: 113人 H26 飲食利用者: 25,983人 物販レジ数: 842人 演奏会利用者: 3,972人 プライダル利用者: 214人 H27 飲食利用者: 23,076人 物販レジ数: 737人 演奏会利用者: 3,670人 プライダル利用者: 204人</p>
	<p>入場料収入等推移(3カ年度分記入してください。)</p> <p>H25 飲食提供: 64,575,746円 物販: 1,017,955円 H26 飲食提供: 54,078,835円 物販: 865,752円 H27 飲食提供: 44,306,889円 物販: 715,346円</p>
	<p>上記推移の理由等</p> <p>利用者数の落ち込みによる売り上げの減少が続いている。 現状を打開するための事業展開を積極的に行い、観光交流センターとしての認知度の向上による利用者確保に取り組む必要がある。</p>

3. 前年度モニタリングの結果を受けての取組み状況

前年度のモニタリング結果を受けて、どのような取組みが実施されたか	<p>事業収支において厳しい経営状態となっている。</p> <p>打開策について、現場並びに本社とも必要に応じて話し合う機会を設けている。</p> <p>定期的な演奏会の実施や、季節ごとのメニューの創作、イベント商品の提供、割引イベントを実施するなどして、固定客の確保に取り組んでいる。あわせて新規顧客の確保として、最近のインバウンド事情から、直営ホテルの経営が好調であるという利点を最大限に活かした外国人観光客を取り込むための事業展開を行うなど、利用促進に努めている。引き続き、各種イベントの企画・実施や情報発信の強化により、観光交流センターの認知度の向上を図り、経営改善に向けた取り組みを実施していく必要がある。</p>
----------------------------------	--

4. モニタリングチェック

総合評価	個別評価・理由・意見等
A	1 履行確認
	A 法令や協定書等を遵守した管理運営が行われ、事業の実施についても概ね計画どおりの取り組みがなされている。
	2 サービス水準の確認
	A 一定のサービス水準が保たれている。
	3 事業収支の確認
A 集客が伸びず、厳しい経営状態が続いているものの、指定管理業務に支障をきたすものではない。	
総合評価理由・意見等	
協定書や仕様書、事業計画書等に沿った適切な管理運営がなされている一方で、事業収支において赤字決算が続いており、抜本的な収支改善策を検討・実施していく必要がある。	